



昭和こじょう会便り

2009年3月 55号

発行：名古屋市高年大学鯨城会・昭和鯨城会

目 次

表紙(隼人池).....	後藤 崇(20期) 撮影	
昭和鯉城会総会案内.....	昭和鯉城会	2
特別寄稿.....昭和区役所区民福祉部長	伊藤 由美子	3
活動結果報告.....	総務委員会	4
行事予定.....	行事委員会	5
特別企画行事予定.....	行事委員会	6
新会員入会説明会.....	昭和鯉城会	6
(行事レポート) ノリタケの森.....	荒川 巖(16期)	7
(行事レポート) 成田山初詣.....	広報委員会	8
(行事レポート) 大須演芸場観劇.....	広報委員会	9
タオル・土鈴の寄付.....	ボランティア委員会	9
第6回 趣味の作品展.....	昭和鯉城会	10・11
(自由投稿)行こみやー昭和区④.....	村上 洋三(20期)	12・13
(自由投稿)ホテルの叢々①.....	富田 紘八郎(20期)	14・15
社交ダンスクラブ.....	奥中 健司(15期)	16
リズム体操クラブ.....	辻 慶明(17期)	17
グラウンドゴルフ.....	永田 祐千(17期)	17
学区の活動.....	広報委員会	18
活動スケッチ.....	広報委員会	18
俳句.....	柴田 鈴子(16期)	19
短歌.....	岩波 美穂(18期)	19
掲示板・編集後記.....	20

☆昭和鯉城会 総会案内

日 時.....平成 21 年 4 月 6 日(月) 午前 10 時開会

場 所.....昭和区役所 2 階 講堂

アトラクション.....九代 玉屋庄兵衛 氏

{	からくり人形実演 茶運人形 -弓曳童子人形	}
---	-----------------------------	---

特別寄稿



昭和区役所 区民福祉部長

伊藤 由美子

昭和鯉城会の皆様には、「区民まつり」、「福祉まつり」を初め「川名公園森づくり隊」や「夢緑道ごきそ」など住民参加のまちづくりに積極的にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

また、地域清掃や福祉施設での剪定作業を初めとした各種ボランティア、チャリティー募金など様々な奉仕活動に心から敬意を表します。

こういった昭和鯉城会の「学習を継続し、成果を地域へ還元する」活動が、高齢者の社会参加の促進につながるものと大いにご期待申し上げます。

さて、本市では「互いに長寿を喜び合い、はつらつとして暮らせるまち・なごや」の実現を目指して、第4期名古屋市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画「はつらつ長寿プラン2009」を策定中です。

昭和区においても、区政運営方針に基づき「子どもから高齢者までみんなにやさしいまちづくり」を進めています。

しかし、福祉活動の推進は行政だけでできるものではありません。多くの区民、各種団体と共に「協働」することで、初めて安心して暮らせるやさしいまちづくりが実現するものと考えます。

私どもとしまして、高齢者の社会参加の機会の充実や、区民相互の交流、地域連帯意識の醸成に努めてまいり所存でございますが、皆様におかれましても、知識と経験を地域社会のなかで生かして、積極的な役割を果たしていただきますようお願いいたします。

最後になりましたが、昭和鯉城会のますますのご発展を心より祈念いたしまして、私のごあいさつとさせていただきます。



「夢緑道ごきそ」の活動



「川名公園森づくり隊」の活動

活動結果報告

*会議

- 12月 6日 第7回グリーンマップ
荒木、大館、小塚、近藤(誠)、長谷川、前田(重)
- 12月 12日 12月度役員会
① 趣味の作品展 準備最終確認
② 総会開催日 4月6日(月)10:00～
③ 総会後のイベントを検討
④ 鯨城会主催グラウンドゴルフ大会 3月16日(鶴舞公園グラウンド)
- 19日 昭和生活区民まつり実行委員会 第2回総会(長谷川)
- 24日 グリーンマップ 編成会議 (小塚、長谷川)
- 1月 9日 1月度役員会
① 総会準備着手
② 1月16日(金)22期生区会説明会
③ 12月15日 昭和生活福祉協議会 3万円寄付
16日 光和寮(ライトハウス) 4万円寄付
④ 昭和鯨城会 社交ダンスクラブ発足
- 16日 22期生区会説明会 (長谷川、大館、富永、小塚、日比野)
- 19日 鯨城会 代議員会 (長谷川)
① 鯨城会次期会長 塚原氏(21期)
② 鯨城会会則改正について
③ その他
- 24日 グリーンマップ 編成会議
荒木、大館、小塚、近藤(誠)、富永、長谷川、日比野、前田(重)
- 26日 鯨城会 幹事会(大館、日比野)
① 3月16日グラウンドゴルフ交歓会(鶴舞公園)
② 2月26日公開講演会“笑いは百薬の長”講師・蟹江篤子氏
- 2月 13日 2月度役員会
① 総会イベント からくり人形実演 九代玉屋庄兵衛氏
② 昭和鯨城会会則改正(案)説明
③ 土鈴つくり次年度も継続
④ 行事委員会:行事についてアンケートをとり、今後の参考にしたい
- 18日 22期生区会説明・諸手続
- 3月 13日 3月度役員会

*行事

- 12月 6日 川名公園にて植樹(川名公園森づくり隊) 5名
- 10日 クリーンパートナー 10名
- 16日 趣味の作品展(～18日) 出品数 70点、入場者数 211名
- 19日 行事 ノリタケの森と産業技術会館見学 13名
- 1月 28日 クリーンパートナー 10名
- 30日 行事 新春初詣 成田山と犬山城 13名
- 2月 7日 川名公園清掃(川名公園森づくり隊) 10名
- 20日 行事 大須演芸場 22名
- 25日 クリーンパートナー (雨天中止)

4月～6月の行事予定

【4月】

牧野ヶ池緑地 花見ハイキング

牧野ヶ池緑地で桜の花見と森林浴を楽しみながら、土と落ち葉の歩道を散策します。

- 実施日：4月1日(水)
- 集合時間：午前9時30分
- 集合場所：地下鉄鶴舞線 平針駅改札口

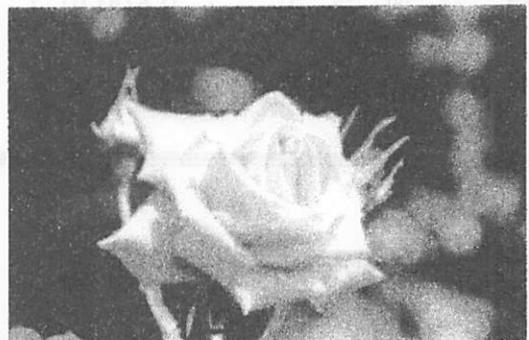


【5月】

王子製紙バラ園とアサヒビール

王子製紙バラ園のこの時期は、どちらを見ても、ばら、薔薇、200種2000株もの花が、5000㎡の敷地に咲き誇っています。その後、アサヒビールで工場見学・試飲を行います。

- 実施日：5月15日(金)
- 集合時間：午前10時00分
- 集合場所：JR鶴舞駅 改札口



【6月】 愛・地球博記念公園散策

愛・地球博長久手会場として活用された青少年公園の跡地の公園を訪ね、愛・地球博を偲びながら散策します。日本庭園と整備された森の中を歩くコースを巡ります。

- 実施日：6月19日(金)
- 集合時間：午前10時00分
- 集合場所：地下鉄東山線 藤が丘改札口



詳細は別途案内書をご覧ください

特別企画行事予定

源氏ホテルの鑑賞会

茶臼山高原の源氏ホテル鑑賞スポットに宿泊施設のマイクロバスで見に行きます。休暇村茶臼山高原（ホテル名）で宿泊して帰名いたします。



- 集合日時・場所：6月25日（木）13：20 地下鉄東山線 一社駅
- 解散日時・場所：6月26日（金）12：30頃 地下鉄東山線 一社駅
- 宿泊ホテル：休暇村茶臼山高原（愛知県北設楽郡豊根村）
- 参加費用：9,500円（鑑賞会費+宿泊費（夕・朝食付））

詳細は別途案内をごらん下さい。

昭和鯨城会の新入会員

～22期生入会説明会行われる～



平成21年3月に名古屋市高年大学鯨城学園を卒業される22期生への昭和鯨城会入会説明会が、2月18日（水）に行われました。22期生は、29名が昭和区在住者でその内26名が入会を希望されています。

説明会には、15名が出席され長谷川会長が昭和鯨城会の全般的な説明をした後、各委員会から活動説明が行われました。

その後、質疑応答が行われ早速希望の委員会への登録を行い、22期生の代表、会計も選任されました。

行事レポート

ノリタケの森散策

16期(文化) 荒川 巖

12月19日の散策会「四間道・円頓寺・ノリタケのもり・産業記念館」の見学会当日は、晴天で暖かく、そぞろ歩き日和でした。

国際センター駅に集合したのは、13名でした。円頓寺界隈は、太平洋戦争の空襲で焼け残った街並みで、大正・昭和初期時代に作られた木造住宅が残る地域であり、名古屋市の指定文化財として保全されている地域です。

四間道は堀川に沿って白壁の倉庫群が残り、名古屋城築城の資材や清洲にあった商家の資材等を五条橋付近まで運搬した史跡群です。この道は名古屋の城下で最も広い道路に属し、五条橋も清洲にあった橋の名称であり、欄干に付いていた「エボシ」は、清洲より持ってきた物で現在は名古屋城内に保管されています。四間道界隈には、屋根神様が数箇所残っており、更にトヨミ館の跡地・慶栄寺「卍」・金比羅神社・円頓寺「卍」・多賀神宮社等があります。多賀神宮社には、「重・軽石」があり「お願いが叶う」とその石が重くなると言われ、今でも参拝者が多く訪れています。名古屋駅周辺のビル街周辺に残された大正・昭和初期時代の街並みとして今後も保存して欲しい地域です。

この商店街の終り付近で、外堀通り側に出ると「ノリタケの森」があります。この施設は「緑につつまれた公園」で、約百年前に作られた「1枚のディナー皿」から、磁器製作技術の歴史が始まった所です。本館では、磁器製品製造工程が見学できます。ミュージアムは、華麗な曲線美の作品・絵画・彫刻など歴史的文化的価値のある花瓶などが展示されています。外に出ると「赤レンガの工場跡・六本の巨大な煙突群・古い窯跡等が残っている貴重な史跡です。

この西則武地域に産業技術館があり、豊田紡織機本社工場跡地で、豊田佐吉翁が(1940年)自動紡織機を発明した所です。昼食は、施設内の「レストラン」で麦酒を楽しみながら済ませ繊維機械館にはいりました。繊維機械・技術開発の変遷が解りやすく展示してあり、足踏み道具で生産していた糸・布が、一連の自動織機等で完成する工程が良く解りました。図柄を写真に撮りコンピューター処理し、5色の糸を用いて自動的に織布する最新の機械類も展示してあります。見学者の中に、新卒の「技術者の卵」が紺色の背広姿で研修に来ていました。

今日一日の見学会行事が終り、日本の工業基盤を強くする為、次々と新技術を開発した「豊田佐吉翁」の偉業を見る事ができ、有意義な一日でした。

二年間の「癌」との闘病生活後、「一日中歩き回れたこと・八十路半ばですが、まだまだ上り続ける自覚が出来た事」に驚きの一日でした。同行の皆様有難う御座いました。



参加の皆さん(ノリタケの森で)

成田山初詣・犬山城周辺散策

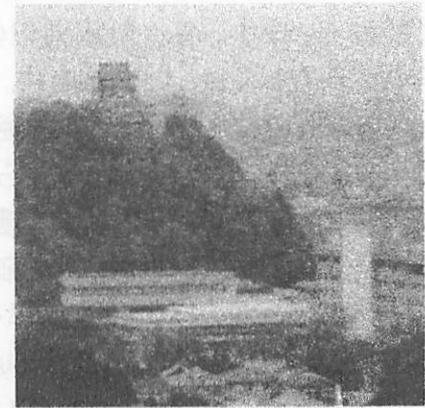
広報委員会

平成 21 年の行事委員会初のイベントは、1 月 30 日(金)成田山の初詣でした。新年も昭和鯨城会、会員皆様にとって良い年になるようお願いする趣旨と思います。

名鉄犬山遊園駅に集合して成田山に向かい出発、参加者は 13 名。午後から本格的な雨との天気予報で見合わせた方が多かったようでした。この日成田山へは、歌舞伎役者の市川海老蔵丈が公演(4 月御園座)の成功祈願に参拝するとの事で境内は受け入れ準備でザワザワし早くも待つファンの姿がありました。

我々は、海老蔵丈の露払い気分でお参りを済ませ成田山を北に抜け犬山善光寺に向かいました。善光寺の周りの雰囲気は一変し静かな山の中にたたずむ寺でした。途中道沿いに句碑が立ち並び、早くも咲いた一本の梅の木にウグイスらしき小鳥が、訪れた春を楽しんでいました。お参りを済ませ細い山道を進んで行くと展望所に到着、この高台からの眺望に全員が絶賛でした。犬山城を見下ろす高さで眼下には木曾川が流れ気分爽快です。犬山城より高く見通しが利くここに城を造ればよかったのと思う一方、城を造るにはコストが掛かり過ぎると犬山城の建設に落ち着いたのだらうと思い巡らしていました。

この後は犬山城を目指して下山。お城は見下ろして来たから登るまでもないと全員一致。城から南にのびる本町通を散策。本町通は、犬山祭の山車が揃って運行されるメインストリートで、沿道には「犬山市文化資料館」「からくり展示館」「でんでん館」など犬山の歴史、伝統を紹介する施設が立ち並んでいます。我々は、まず「からくり展示館」から見学をはじめました。犬山祭に登場する車山 13 輛の模型と現役の車山 2 輛が展示され、また九代玉屋庄兵衛さんのからくり細工の実演コーナーがあります。我々は、入り口でお出かけになる庄兵衛さんに出会うチャンスに恵まれました。



展望所から見た犬山城



参加の皆さん(成田山)

気になっていた空模様は、午前中にわか雨の予報もはずれ空は明るくなってきて雨の心配もなく散策でき本町通にマッチした食堂で昼食を取り、我々が名古屋に戻った頃に降りだしました。

新年の初行事は、天も味方して上々のスタートでした。

大須演芸場観劇

広報委員会

2月20日、久しぶりに訪れた大須演芸場は、「なごやおわらいよせ」と修飾語がついていました。劇場内は、座席がグレードアップしていましたが、赤で統一され、柱の位置など20年ほど前の印象が思いだされノスタルジックな気分を少し浸っていました。参加者は22名、腹話術、江戸曲独楽、落語など6演目を楽しみました。

取りを勤めた落語家雷門獅籠は、名古屋の落語家の一人で他には3人いるだけとか、東京は500人以上、大阪は200人以上も落語家が居るとの事でした。

この日の観客は40人強で昭和鯉城のメンバーが半分以上を占めました。舞台の芸人さんは普段より多い観客に気を好くしてか、盛んにお客さんを巻き込んだ芸を行い、これに客席も応え結構盛り上がりを見せていました。

「笑いは百薬の長」とかこの日の出し物は、大笑いの芸とは行きませんでした。寄席気分を味わう事ができました。



寄付金・タオルの提供

ボランティア委員会

1 寄付金

12月15日	昭和社会福祉協議会	3万円
12月16日	光和寮(ライトハウス)	4万円

2 タオル

今回も多数の方にタオルの提供にご協力賜り厚くお礼申し上げます。

12月24日に、寄贈されました会員の皆さまの温かい心とタオル450枚を8施設に配布贈呈いたしました。

各施設から感謝とお礼の言葉をいただきましたのでご報告申し上げます。

地域社会に貢献できる昭和鯉城会であり続けたく思っておりますので今後ともご協力のほど宜しくお願い致します。

昭和鯨城会 第6回趣味の作品展開く

第6回趣味の作品展は、平成20年12月16日から18日まで昭和区役所6階で開催されました。今回は、総選挙騒ぎで開催が繰り下がりましたが、作品は、60名から70点が出展されました。入場者数は、忙しい師走でしたが211名で他区の鯨城会会員の方も鑑賞に来ていただきました。



作品	出展者	期	学科	作品名・題	学区
絵画	荒川 巖	16	文化	白川村	川原
	岩竹 秋子	20	美術	希 望	松栄
	岡田 和雄	15	文化	クロガネモチ	八事
	奥中 さと子	20	生活	白鳥 法持寺	川原
	奥村 勇夫	20	美術	徳川の風景	白金
	勝野 弘之	15	文化	神戸	鶴舞
	後藤 昇三	18	美術	秋の果物	伊勝
	杉本 仁	18	美術	二月堂参道	吹上
	祖父江 重孝	10	文化	フラダンサー	白金
	高木 睦	14	生活	いのりの径	鶴舞
	谷口 千鶴子	14	文化	人物	八事
	中田 雅子	7	生活	さくら	川原
	服部 邦子	21	美術	秋の思い出	滝川
	林 功三	11	美術	静物	松栄
	山本 慶治郎	17	文化	大熊猫(パンダ)	広路
渡辺 晴朗	20	美術	模写セザンヌ「赤いチョッキの少年」	鶴舞	
書	粟田 龍彦	9	園芸	五言句 仁義	川原
	市村 とよ子	15	生活	祥雲	広路
	後藤 昇三	18	美術	月なら秋の	伊勝
	佐治 正夫	16	文化	関戸本古今集より「はぎのつゆ」	広路
	水野 美子	14	文化	春やくる	滝川
陶芸	荒川 巖	16	文化	花瓶	川原
	市之瀬 克代	20	陶芸	花器	伊勝
	小川 幾敏	17	陶芸	花器	広路
	古池 潜	21	陶芸	花器	滝川
	原田 田鶴子	17	生活	大皿	白金
	日比野 勝	21	地域	初めての作品	滝川
	廣江 昭二	5	陶芸	輪花鉢	伊勝
	山口 護	13	陶芸	花器 湯呑ぐい呑みセット	御器所

作品	出展者	期	学科	作品名・題	学区
写 真	市之瀬 威	18	環境	秋彩①(日吉神社)	伊勝
				秋彩②(白川郷)	
	市之瀬 克代	20	陶芸	水面に映える(東山公園)	伊勝
	稲田 昌也	17	環境	いろは松(彦根城)	御器所
				鳳翔台の鏡(玄宮園)	
	大館 貞壽	20	生活	田園風景(麦畑) 富良野	川原
				田園風景(ロール畑) 富良野	
	奥中 健司	15	健康	奈良井宿にて	川原
	片山 咲枝	17	福祉	ドバイセツ星ホテル	広路
	桑原 茂子	21	生活	パンジーの花	吹上
	後藤 崇	21	地域	群生	広路
				残雪	
	小林 久江	18	健康	カナダ滝(ナイアガラⅠ)	広路
				カナダ滝(ナイアガラⅡ)	
近藤 誠男	21	生活	仲間(犬山 継尾山)	村雲	
冨田 紘八郎	20	陶芸	区民祭(1)	広路	
			区民祭(2)		
村上 洋三	20	生活	サヨナラ市電	御器所	
			金鯨到着		
余語 司郎	19	福祉	ボラでの舞い	八事	
			敵ボールを奪う(日米戦)		
俳句・短歌	石橋 政雄	17	環境	俳句	広路
				短歌	
パッチワーク	山田 その	21	福祉	スーちゃんと散歩	滝川
タペストリー	高瀬 みちよ	13	生活	花物語	広路
アート フラワー	森 セツ子	20	福祉	椿	広路
				かたらい	
パソコン アート	伊藤 敬子	19	福祉	羽の向うに鳥が	白金
	嗟峨崎夫佐子	19	生活	猫と金魚	
刺 繡	国松 篤美	14	健康	鳥	八事
				鳥	
日本刺繡	中林 ハル子	19	園芸	羅漢像	川原
拓 本	神田 史郎	17	文化	本居宣長白鳥御陵歌碑	広路
版 画	佐藤 重二	18	文化	The Lion of Cambodia	川原
連 鶴 (連鶴同好会)	佐々木 久子	18	文化	つなぎ折り鶴	御器所
	遠藤 久子	18	生活		御器所
	大野 敏博	18	国際		川原
	酒井 昭彦	19	福祉		御器所

自由寄稿 行こみや一昭和区 ④

～飯田街道と枳中周辺～

20 期(生活) 村上 洋三
(昭和区案内人クラブ)

信州と名古屋を結ぶ飯田街道は、現在の中区から昭和区吹上を通り、川名・枳中・八事と昭和区内を東南に斜めに横切り、平針から三河・足助を経て飯田に至る尾張藩でも重要な街道(別名中馬街道・塩の道)で、徳川家康の命により整備され管理されました。ルートは大体国道153号沿いで、名古屋からは海産物・陶器・塩などを、信州からは農産物・果物・木製品などが運ばれていました。枳中・八事付近は、明治中頃には「山行き」と言われる行楽地になり、町から八事まで馬車鉄道、のちに私鉄の電車が走るようになりました。枳中周辺は、中京・名城・南山の大学や高校もあり、好環境に恵まれた文教地区です。最近では地下鉄鶴舞線に加え名城線も開通して一層交通が便利になり、マンション・住宅・飲食店なども増加傾向です。

■ **隼人池**・・犬山城主成瀬隼人によって、正保3年(1646)に藤成新田開発のため造られた農業用灌漑池。池の中央に浮見堂を備え、周囲400mの散策路があり、隼人池公園は毎年桜の季節になれば花見客で大変賑い、街のオアシスとして親しまれています。



■ **宝珠院**(浄土宗)・・天正年間(1573～1591)に清洲城下に創建されたものが、清洲越えで名古屋に移転され、のち疎開により当地へ再移転しました。以前からこのあたりは湿地帯でイヌナシ(梨の一種)の群生地です。現在2本のイヌナシ(県、市の天然記念物)はこの地に自生の木で貴重なものです。毎年可憐な白い花が咲きます。

■ **桜誓願寺**(浄土宗)・・この寺も清洲越えで名古屋へ。昭和17年にこの地に移転。開祖が比叡山の桜を移植し、区内の隠れた桜の名所です。境内には茶室杉立庵があり、修行を終えた開祖が比叡山から背負って運ばれた地蔵尊は「身代わり地蔵」と言われ靈驗あらたかです。北側の墓苑には岡谷家や、全国に石碑建立の伊藤萬蔵などの墓があります。

■ **センバツ野球発祥地**・・朝日新聞の夏の甲子園に対抗したのか、毎日新聞により春のセンバツ野球がここ(八事球場、山本球場)で第1戦が開催されました。現在サザンヒルマンションの一角にボールをイメージしたモニュメントがあり、毎年のセンバツ優勝高校名が記録されています。戦前、巨人・阪神戦などプロ野球の開催もありましたが空襲で全壊しました。

■ **八勝館**・・八事周辺は明治・大正の頃は行楽地として繁栄し、街の実業家や商人の別荘が建てられました。ここ八勝館も名古屋財界が建てたもので、迎賓館として国内外のVIPが

愛用し、和風の伝統を満喫しました。玄関のカヤ葺きの門は市内では珍しい存在です。

- **半僧坊新福寺**・・本山は静岡県奥山半僧坊で、名古屋別院として中区南大津町に明治 18 年に建立され、同 43 年にこの地に移転。境内には尾張藩の剣道指南だった宮本武蔵の「新免政名供養碑」があります。あと笠寺観音境内にも宮本武蔵碑があります。

- **五軒家神明社**・・檀溪橋を渡ってすぐ左側の石段を上るとこじんまりした社があり、鳥居はないが、立派な狛犬ならぬ狛ライオンが迎えてくれます。戦後千種区のお屋敷からの頂き物だそうです。地名の由来は、昔このあたり 5 軒の家があったからこの町名になったとのこと。

- **檀溪跡(檀溪橋)**・・このあたりは川が蛇行して深い溪谷になり、「檀溪」と呼ばれた景勝地でした。尾張名所図会にも紹介され、隼人池の水を樋により、西側の藤成新田に送っていました。市内の白林寺檀溪住職がこの地に庵を建てて住んだのが地名の由来です。

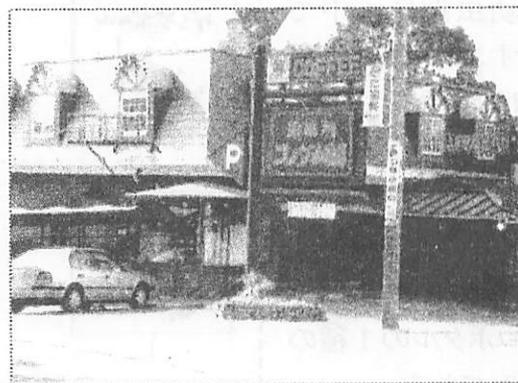
- **香積院(曹洞宗)**・・貞享 4 年(1687)城下久屋町の商家、味岡次郎九郎が一人娘の供養のため建立した寺で山号は味岡山。寺宝は道元禅師直筆の「一葉観音画像」。本尊は西村公朝作の「一葉観音像」。平成 8 年には、視覚障害の人のため「ふれあい観音像」が完成。最近は大井画「須弥山の図」が西村公朝先生の指導により県立芸大生の手により完成し、仰向けになって鑑賞します。最近、当寺のしだれ桜が TV や新聞で紹介され、一躍市内のお花見の名所になりました。



香積院 ▲

- **旧南山中、高校校舎(ライネルス館)**・・昭和 7 年、カトリック宣教師ライネルス氏によって建てられた旧南山中学校校舎で国・市の文化財。宗教用の羊の装飾を配したレトロな雰囲気は貴重。館内には大正・昭和初期の資料・写真など多数の展示物があります(非公開)。

- **枳中の桜**・・春になると、隼人池公園のソメイヨシノ約 30 本が、続いて香積院のしだれ桜が、そして桜誓願寺の桜も次々と満開になります。少し遅れて枳中から檀溪橋まで、妖艶な濃いピンク色の八重桜(サトザクラ)の並木がきれいです。ここは教会の塔を見ながら、西から起伏のあるカーブの道をのんびり歩いてみたい道です。



コメダ珈琲店 ▲

- **コメダ珈琲店 1号店**・・今や全国区になりそうなコメダ珈琲店はここが発祥の店。看板商品シロノワールとおいしいコーヒーを、レトロな店内でゆっくりご賞味下さい。



くさぐさ ホタルの叢々 (I)



20 期 (陶芸) 富田 紘八郎

1) はじめに

私達の原風景は、里山と田・畠が混在する田舎、都市部では木造2階建てと平屋造りの建物・森林が点在する風景であった。昭和40年頃からは、日本列島改造機運が高まり都市部では大型のビルディングの建設ラッシュ、農村部では田・畠・里山を含めての耕地整理事業が計画され施工された。

列島改造が国民の総意となり、更に生産効率・経済性優先政策により、国民生活は豊かになった。この頃まで子供たちは、夜になるとホタルを求めて、川辺を探し回る事が日課になっていた。市内でも、周辺の川辺や森の中でホタルを見ることが出来た。私達幼年時代は、ホタルを麦の茎で編んだホタル籠や虫籠の中に入れて持ち帰り、蚊帳の中に放って夏の夜を楽しんでいた。

慣れ親しんだホタルについて、もう一度考えてみたいと思う。ホタルは、世界中で2,000種以上生息していると言われており、現在でも新種の発見が続いており正確な種類は不明である。生息数の多いところは、赤道付近の熱帯地域であり、成育の北限はシベリア地方にまで及んでいる。このような背景のなかで、日本に生息しているホタルについてももう一度考えてみたい。

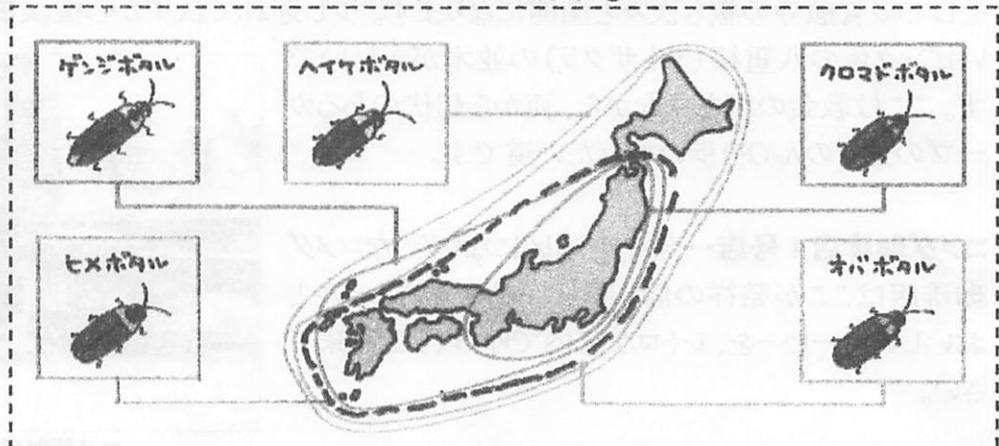
2) 日本のホタル種と生息範囲

日本に生息している「ホタル」の種は、最近になって細かい分類が進んできた。昭和40年頃は、日本に生息する種は21種から40種といわれており、種々の学説があり昆虫学会でも種の数について議論を戦わせていた。「原色日本昆虫図鑑」は34種、九州大学編さんの「日本産昆虫総目録」は42種とされている。

従来の分類方法では、幼虫形態・成虫形態・生殖器の構造などを基に分類していたが、最近ではDNAの解析・配偶行動・発光行動等を考慮して分類するようになった。平成15年に発表された川島・鈴木・佐藤氏の文献によれば、日本に生息する「ホタルの種」は50種5亜種となっている。

ホタルのほとんどは陸生であり、幼虫期に水中ですごすホタル種は3種(ゲンジホタル・ヘイケホタル・クメジマホタル)のみである。半水生は、スジクロホタルの1種のみである。

代表的なホタルの分布 (genbou のHPより)



日本に生息する主なホタルと生息場所

名称 (幼虫期・蛹期 の生息場所)	生息場所	幼虫の生育条件	備考
ゲンジホタル (水中・陸の土中)	日本全国に分布し北限は 青森県	水中で生活し陸上の草 叢・土中で蛹となり羽化 する。清流を好む	メスも飛翔するが、飛 ぶ距離はオスよりも少 ない
ヘイケホタル (水中・陸の土中)	日本全国に分布し、国外で はシベリア・韓国にも生息	水中で生活し陸上の草 叢・土中で蛹となり羽化 する。水田・農業用水 等の緩やかな流れを好 む	メスも飛翔するが、飛 ぶ距離はオスよりも少 ない
キイロスジホタル (陸)	沖縄・南西諸島に生息	山地・林道脇の落ち葉 のなかで生活し、土中 で蛹になる	メスは飛ぶことが出来 ない
オキナワスジホタル (陸)	沖縄・久米島・奄美大島に 生息	山地・林道脇の落ち葉 のなかで生活し、土中 で蛹になる	メスは飛ぶことが出来 ない
ヒメホタル (陸)	日本全国に生息・北限は 青森県	山地・樹林・暗い草叢 を好み土中で蛹になる。 市内では相生山緑地・名 古屋城外堀に生息	メスは飛ぶことが出来 ない。成虫になっても 極端に明るい処をきら う
ヤエヤマホタル (陸)	石垣島・西表島に生息	山深い山地の杉林・林 道脇の落ち葉・土中で 羽化する	メスは飛ぶことが出来 ない。日本最小のホタ ルで5mm程度
クロイワホタル (陸)	沖縄・久米島・奄美大島に 生息	林沿いのサトウキビ畑・ 軍事基地の緑地・草 叢・土中で蛹になる	メスは飛ぶことが出来 ない
マドアキホタル (陸)	長崎県対馬のみに生息	山里の民家周辺・山に 面した水田・小川の草 叢・土中で蛹になる	生態については不明
オオシママドアキホタ ル (陸)	石垣島・西表島・武富島・ 黒島に生息	林沿いのサトウキビ畑・ 軍事基地の緑地 草 叢・土中で蛹になる	メスは飛ぶことが出来 ない
オオマドアキホタル (陸)	九州・四国・本州の近畿以 西に生息	杉林・竹林に生息 落 ち葉や土中で蛹になる	メスは飛ぶことが出来 ない
ハラアカホタル (陸)	石垣島・西表島に生息	林沿いのサトウキビ畑・ 軍事基地の緑地 草 叢・土中で蛹になる	メスは飛ぶことが出来 ない
ムネクロイロホタル (陸)	九州・四国・本州のきわめ て狭い地域に生息	路傍の「イノコズチ」の 根本に生息している。 熊本県菊地町で発見さ れた	メスは飛ぶことが出来 ない

クラブ便り

昭和鯨城 社交ダンスクラブ発足

クラブ代表 15期(健康) 奥中 健司

昭和鯨城会の組織の中に、「楽しく社交ダンスを習得し、会員相互の健康と親睦をはかり、併せて昭和鯨城会ボランティア活動の一環として、チャリティパーティを開催し「社会貢献を図る」と大きな目標を持って「昭和鯨城社交ダンスクラブ」を創りました。

「昭和鯨城リズム体操クラブ」が創設された時、「社交ダンスクラブ」を創ってはとの話もありましたが、会員の中で「社交ダンスクラブ OB」が極端に少なく、そのような雰囲気ではありませんでした。

昭和鯨城会では、ボランティア活動として毎年土鈴をつくり、福祉まつり・区民まつりなどで子供たちに絵付けの指導をし、その売上金を昭和社会福祉協議会等に寄付しています。最近の昭和鯨城会役員会では、より積極的なボランティア活動・仲間作りとして趣味を生かしたグループ作りの話題が出ていると聞き及んでいます。

昨年秋、社交ダンスクラブ OB 会員に呼びかけクラブ創設の発起人会を持ち、1月18日入会希望者 19名が昭和スポーツセンターに参集して準備会を開催し、会則の決定・役員を選出・活動計画等を協議しこのクラブを発足させました。

楽しい同好会として会員の皆さんに認められるクラブにしたいと考えています。皆さんのご指導・ご協力・ご鞭撻をお願いします。只今会員募集中です。

名 称 : 「昭和鯨城 社交ダンスクラブ」 略称「昭和ダンス」
会 員 構 成 : 昭和鯨城会員で入会希望者
会員数に余裕のある場合は、友人等昭和鯨城会員以外でも
入会可能。
役 員 : 代表 奥中健司、副代表 野間清孝、会計 浅井正是、
総務 田中和子他 1名
例 会 会 場 : 昭和スポーツセンター 軽運動室
原則として月 1 回 第 3 日曜日 午前中(9:00~12:00)
(会場抽選の結果午後の場合、中止の場合もあり)
会 費 : 3ヶ月 ¥2,000 (入会金 ¥1,000)
ダンス指導者 : 松浦敏子先生(名古屋市中高年ダンス教室講師)
レッスン内容 : 一級程度までの基礎練習
第一回例会 : 2月15日 日曜日 9:00~12:00(午前)
第二回例会 : 3月15日 日曜日 12:00~15:00(午後)
第三回例会 : 4月19日 日曜日 未定(1月末現在)

チャリティパーティはその都度検討する。

入会の申込先: 代表 奥中(事務局)まで 電話:752-0522

昭和鯉城リズム体操クラブニュース

会長 17期 (国際) 辻 慶明

平成21年1月6日(水)より昭和スポーツセンターにて今年も明るく楽しいクラブ活動が開始されました。今年1年会員の皆様が無事故で健康に過ごされますよう役員一同一丸となって努力させていただきますので宜しくおねがいします。

2月末日現在在籍会員数は127名です。今年度新入会員数は8名で、病気、怪我などで退会された人は9名となっております。

来年度の新入会員希望者のうち特に22期生については、最優先と考えていますので入会申し込みを早めに提出して下さい。

さて、平成21年度上期の練習会場が確定しました。全体的には月4回、21年度上期で24回の練習日は取れましたが、昭和スポーツセンターでの練習日は21回、残る3回(7月29日、8月19日、9月16日)は、中スポーツセンターです。

いずれも水曜日13時15分から14時45分で通常通りです。

お間違えのない様に2月4日付けのお知らせをご覧ください。

グラウンドゴルフクラブニュース

17期 (文化) 永田 祐千

～鯉城会主催グラウンドゴルフ交歓会(名古屋市全域16区)の開催について～

昨年末にお知らせいたしました通り、来る3月16日(月)午前9時から鶴舞公園陸上競技場にて表記が開催されます。我が昭和区からは、定員20名フルエントリーの参加となりました。区内での開催でもありますので応援での参加をお待ちしております。

尚、新年度につきましても交歓会は、継続開催される予定です。つきましては、当クラブがほぼ毎週開催いたしております吹上高速高架下広場は、交通の便がよろしくないなどもあり、多くのご参加を頂けるよう開催場所の移転を交渉中ですのでお含み下さい。

3月～6月の開催場所

3月	3日、10日、17日、24日	4月	7日、14日、21日、28日
5月	5日、12日、19日、26日	6月	2日、9日、16日、23日

★場所は、名古屋高速高架下吹上広場 ・毎週火曜日開催、雨天と第5火曜日は休み。

★プレーは午前10時から2ラウンド(約1時間)。

学区の活動

昭和鯉城会は、会員が 200 人を超す大所帯となり、近くに住みながら会員と気がつかない場合があります。そこで学区内の会員同士の交流を密にしようとする活動を紹介します。

☆たまり場“八事学区”

“ホット。モーニングつき ○○人”とオーダー。我先にと会話が弾む。寒い？暑い？体調は？写真展？振り込め詐欺？政治？？？。毎月 1 回、もう 1 年半も。喫茶店コメダ 2 階の指定席での笑顔の雑談会。高齢化による孤立感、疎外感を払拭させるべく、誰でも気楽あつまれる。たまり場“八事学区”から生まれる会員ならでの新しい心の支えあい。春と秋には清掃活動を通して親睦と地域貢献に良い汗を流しています。11 学区の“会員のたまり場”の新しき交流が芽生えたらと願っています。

20 期(福祉) 長谷川 勝美

☆広路学区懇談会

広路学区では、近くに住む会員同士の交流の場を持つと去年の春学区懇談会がスタートし、これまでに 4 回開いています。モーニングサービスのパンと茹で卵を食べながら時事談義に始まり、それぞれの近況、得意分野の講義と話題は尽きません。毎回 10 人前後の参加者で予定時間をオーバーする活況さです。

20 期(陶芸) 富田 紘八郎

活動スケッチ



川名公園森づくり隊 (2月7日)



俳句

十六期(文化) 柴田 鈴子

秋ふかき山かげ映す神の池

安曇野はくまののかみ岐神や秋日和

忘れ得ぬ亡父ちちの一喝秋燈下

落ち葉してひかり降りこむ木立かな

平凡の家族幸あり年暮るる

境内に今朝も箒目留守詣

年の夜の鐘は八十路の一里塚

凍て空に三日月明星身じろがず

定まらぬ風向きに揺れ焚火の輪

眩私とも疎とも思へる石菫の花

短歌 飛驒高山へ

十八期(文化) 岩波 美穂

朝市の人の賑わい新鮮な野菜は

豊富にさるばば愛らし

角兵衛獅子・大黒さまの獅子舞等

からくり数多の美事なる技

御白洲にいかなる裁きのありしかと

高山陣屋の昔を偲ぶ

白川郷合掌造りの集落を

偉大な世界遺産と見惚る

和田家にはいろりに炭火赤あかと

鉄瓶の湯気懐かしむ

掲示板

昭和鯨城会総会の座席

4月6日(月)に昭和区役所の2階講堂で開催されます総会では、座席を学区ごとに座るようにご案内します。会員の皆さまが卒業同期、クラブ仲間と同じように学区内での顔馴染み、交流を少しでも広げて頂こうとの試みです。ご協力お願い致します。

★ 昭和鯨城会行事委員会がアンケート実施

行事委員会は、毎月季節に合わせて施設の見学や散策を計画し、会員の皆さまを案内しています。この定例行事に多数の方が参加され、魅力あるものにするために会員の皆さまのご意見を聞くアンケートを実施する計画です。ご協力をお願い致します。

★ 鯨城学園の定員が33人増

名古屋市高年大学鯨城学園は、21年度から定員が陶芸学科を除いて一クラス3人増え一学年で33人増加となり、一学年の定員は、535人から568人になります。

編集後記

アメリカのサムプライムローンに端を発し、日本にも押し寄せてきた不景気。未曾有の事などと言われながら迎えた2009年、まだあまり明るい兆しは見えないようですが、我々昭和鯨城の面々は挫けることもなく頑張っています。今回55の発行に当たっては、出来るだけ自分達でやらなければとの思いはあったのですが、なにしろ全員が不慣れな者ばかり、結局は先輩方のご指導についていくのがやっとの有様でした。

投稿者の方々、また製本までの諸作業をお手伝い頂いた皆様に感謝しつつ次号からも、皆様に喜んでご覧いただける昭和鯨城にしたいと思っています。

昭和鯨城会会報 「昭和こじょう会便り」55号

発行責任者:長谷川 勝美

編集委員:富田 紘八郎

森 セツ子

後藤 崇

松村 照子

吉田 圭子

村上 洋三

渡辺 春朗

日比野 勝

安福 郁子